



自分の成長をふり返し、次学年への準備を

日差しに春の訪れを感じる季節となりました。先日は、ご多用の中、フリー参観に多数ご参加いただき、誠にありがとうございました。学年末は、子どもたちにとって、この一年間の学習や生活を振り返り、自身の成長を実感する大切な時期です。日々の学校生活の様子からは、心身ともにたくましく成長した姿や、相手に分かりやすく自分の考えを伝えられるようになった姿、また、自分の気持ちを上手にコントロールできるようになってきた姿など、それぞれの確かな成長が感じられます。こうした成長は、子どもたち一人一人の努力の積み重ねはもちろんのこと、日頃より支えてくださっているご家族をはじめ、周囲の皆様の温かい励ましによるものと深く感謝しております。ぜひご家庭でも、進級を前にお子様とともに一年間を振り返り、その成長を認め、励ましていただければ幸いです。

今年度も残りわずかとなりましたが、学校では一日一日を大切にしながら、子どもたちが希望と期待をもって新年度を迎えられるよう、引き続き指導・支援に努めてまいります。今後ともご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

猪之元橋工事見学会に行きました

加太市場内で現在工事中の猪之元橋の工事現場を、全校で見学しました。はじめに、建設中の橋脚の様子や、三次元データを活用した完成までの画像・動画を見せていただき、完成後のイメージについて説明を受けました。その後、バックホウの操作室体験や測量機器の体験、コンクリート生成の実演見学など、さまざまな体験学習を通して、橋がどのように造られていくのかを学びました。

子どもたちからは、「バックホウの操作は難しそうだ。」「コンクリートはセメントや砂、砂利、水を混ぜてできていることを初めて知った。」など、建設に関わる学びの感想が聞かれました。その一方で、「元の橋はどうなるのだろう。観光客が景色を眺める場所にしてもいいのではないかな。」「道ができるのは楽しみだけれど、木を切るのかわいそうだな。加太の魅力なんだけど。」「新しい道ができて加太の未来が楽しみだ。」など、地域の将来や自然環境に目を向けた感想もありました。子どもたちが未来を見据え、地域のことや加太の魅力を考えていることに頼もしさを感じました。



メディアコンウィークへのご協力 ありがとうございます

ご多用の中、メディアコンウィークへのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。期間中は、多くの子どもたちがメディアの使用時間を1時間未満に抑えることができました。また、それぞれが自分の目標を定め、より高い目標に挑戦しようと意欲的に取り組む姿が見られました。低学年の子どもたちからは、「お手伝い」「なわとび」「自主学习」「自然見つけ」「ピアノ」「あやとり」「お菓子づくり」「思い出をふり返る」などの過ごし方が挙げられ、工夫しながら充実した時間を過ごすことができたようです。

メディアコンウィークは終了しましたが、大切なのはこの取組を一過性のものにせず、日常生活へとつなげていくことです。学校におきましても、自分のメディア使用について振り返る機会を設け、自己調整能力の育成に努めてまいります。ご家庭におかれましても、お子さんとともにメディア使用のルールについて話し合っただくなど、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。詳細は、明日配布のほけんだよりをご覧ください。

第3回学校運営協議会が開催されました

第3回学校運営協議会が開催され、以下のような意見が出されました。頂いた意見を参考に今後の学校運営に活かしていきます。また、学校運営協議会では、加太保育園卒園児を受け入れる小規模特認校制度導入についての話し合いも行い、委員の方から以下のようなご意見をいただきました。今後、幅広く意見を聞きながら話し合いを進めていきます。

①今年度の学校運営について

【子どもたちの様子について】

- ・よりよい縦のつながりができており、子どもの雰囲気がいよと感じる。
- ・駅で当番をしていると、いつも「ただいま」「ありがとう」と元気よく言う子がおり、とても気持ちがよい。
- ・上級生が責任をもっている姿が見られ頼もしい。5年生は、2年間リーダーとして活躍する場があるのでより成長すると思う。

【自己肯定感について】

- ・授業や生活の中で褒め合う、認め合うと自然に自己肯定感が高まるのではないかな。

【地域とのかかわりについて】

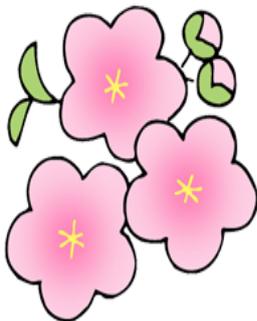
- ・地域の方とのつながりを密にしていきたい。

【メディア使用について】

- ・AIに頼る習慣はよくない。自分で考える力を身に付けていきたい。
- ・メディア使用が多くなると、生活習慣が乱れることにつながる。また、脳にも影響があると言われている。加太の子どもたちは、どのような様子だろう。

②小規模特認校制度導入について

- ・学校規模によってメリット、デメリットがある。魅力をどこに見出すかということにつながる。
- ・何のために特認校制度を導入するのか、目的を明確にしていくことが必要である。
- ・保護者の意見を受け止めつつ、慎重に考えていくことが大切である。
- ・学校だけでなく、子どもの居場所づくりも同時に考えていかなければならない。



【お知らせ】

○亀山市美術展（陶板焼きが展示されます）

場所：亀山市文化会館コミュニティホール前

開催日：令和8年3月9日（月）～15日（日）

○創立150周年の小学校の活動展示（野登小・川崎小・神辺小・加太小）

場所：亀山市立図書館1階

開催日：令和8年3月2日（月）～3月26日（木）16:00

（3月16日以降、陶板焼きも展示されます。）